

こぼと

守口市民生委員児童委員協議会
編集 広報・調査部



第71号

守口市京阪本通2-5-5
守口市社会福祉協議会内
〒570-0083 電話 6992-2715

「大阪府民生委員(方面委員)制度創設100周年」記念大会



松井知事より表彰を受ける小川会長

多くの参加者で熱気に包まれる大阪城ホール (5月21日)

祝

記念大会

民生委員制度創設100周年記念「第70回大阪府民生委員児童委員大会」が5月21日、大阪城ホールにて大阪府内の委員、関係者総勢約7500名が参加し、盛大に開催されました。

大会では松井知事や府民児協連会長の石原欽子氏、府社協会長の小西禎一氏がそれぞれ「福祉と共生のまちづくりの実現」を提言し挨拶されました。そして民生委員活動に長年尽力された方々への表彰があり、守口市からも多くの委員が表彰されましたが、特に小川会長は会長として長年の功績を讃えられ、ただ一人知事表彰を受

けられ感動しました。

その後、記念講演としてキャスターの辛坊治郎氏が、自身のがん体験やヨットの遭難事故をきっかけに人生観が変わった事、超高齢化社会に向けて、民生委員の力がますます必要になっていくというエールを下さり、その淀みの無い話術に全員が引き込まれました。

参加した委員からは「本大会が再学習の場となり、民生委員は希望の一つにならねばと思った」「最後に斉唱した『花咲く郷土』の歌が心に染み込めた」等の意見があり共感しました。

本大会の企画、運営に尽力された関係者の皆様に心よりお礼を申し上げます。

田畑 睦子

平成30年度表彰 (敬称略)

〈大阪府知事表彰〉

永年勤続民生委員長表彰(10年)

八雲地区 小川 勝

永年勤続民生委員表彰(20年)

土居地区 中島 雄一

優良民生委員表彰(10年)

土居地区 寺島 登志子

土居地区 吉岡 章夫

滝井地区 宮本 邦子

春日地区 坂倉 節子

三郷地区 三好 丈博

三郷地区 関川 哲生

寺方地区 北田 絹代

寺方地区 小島 浩一

南地区 問口 知津子

錦地区 山森 恭子

錦地区 寺浦 久美子

〈知事特別感謝状〉

八雲東地区 山内 勝哉

八雲東地区 橘 昭子

八雲東地区 田中 孝一

錦地区 小林 ユミ子

八雲東地区 高谷 明美

八雲東地区 高木 シズ子

八雲東地区 市政 敏嗣

八雲東地区 澤田 弘三

八雲東地区 中尾 光代

庭窪地区 井口 静代

庭窪地区 仲 清次郎

佐太地区 中道 武

東地区 大井 由喜子

東地区 植松 定道

大久保地区 竹谷 一恵

藤田地区 今藤 真和

管外研修

航空自衛隊浜松基地見学
世界遺産
富士・三保の松原

大河ドラマ・井伊直虎ゆかりの寺、龍潭寺を訪れ小堀遠州作の庭園や、文化財など江戸時代からの歴史を感じた後、メインの浜松基地へ。

まつ青な空に基地から飛び立つ飛行機がまぶしかった。浜松基地は昭和29年の航空自衛隊発足と同時に創設され、隊員の人材育成とともに、警戒監視、航空救難並びに地域の防災拠点としての役割を果たしています。



基地から飛び立つ飛行機

展示格納庫には歴代にわたって使用した実物の航空機が展示され、スケールの大きさに驚きました。実際に操縦席に坐ってみて、空を飛ぶ姿を想像するだけで恐くなりました。全天候シアーターでは、迫力

満点の航空機の映像や隊員の活動が紹介されました。改めて、大変な任務を担っておられることがわかったと同時に、有事や災害がない事を祈りつつ基地を後にしました。このような貴重な体験ができ、とても充実した管外研修でした。

寺島 登志子

恒例の新年初代会

1月19日(金) 正午よりホテル・アゴラ守口にて恒例の新年初代会が、ご来賓や各地区の民生委員児童委員など合計232名が参加して盛大に行われました。開会宣言後のオープニングとして、謡曲「高砂」や仕舞「鶴亀」などおめでたい演目が「量生会」下泉雅有、今西多津雄両氏により演ぜられ、華やかな幕開けとなりました。

小川会長の挨拶では、民児協活動計画の基本方針である「福祉と共生のまちづくり」を目指すことや、今年は民生委員制度の大きな節目となる創設100周年を迎えることなどが話され、ご来賓の中村副市長からは就学前児童教育の無償化や地域・高齢者・障がい者の福祉計画策定など、また澤井議長からは推薦



素敵な演奏をありがとうございました

委員の立場から民生委員の担い手が少ないことへの懸念などのお話がありました。

河北7市の連携を!

平成29年度河北ブロック民児協連絡会総会が1月26日開かれた。

守口市が事務担当市でホテル・アゴラ守口を会場に、西端守口市長・徳丸大阪府社協地域福祉部長様を来賓に迎

奥山 寿一

部会活動報告

児童福祉・広報調査部会
合同研修会



脳はだまされる?

昨年末12月21日市役所1階会議室にて、児童福祉・広報調査部会合同の研修会が行われ、86名の委員が参加されました。講師は東大名誉教授で大阪国際大学教授の真鍋昇先生。「最新の健康食料学」というテーマでスライドを使いながら話を進めていただきました。聞きなれない科学用語など少し難しい部分もありましたが、参加者の皆さんは先生の穏やかな語り口に最後まで耳を傾けていました。以下はその概要です。

初めは「脳はだまされる」という話。「運動中は水を飲まない」や「硬いベッドは腰に良い」など、前は当然だと考えられていたことがガラリと変わることがある(パララ

障がい・高齢者福祉部会
研修会

世界の中で日本は高齢化のスピードが早く、2050年には1人の若者が1人の高齢者を支えるという厳しい社会を予想しています。

守口においては3人に1人が65歳以上という高齢化率が北河内でも最も高く切実です。要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることが出来るよう「介護予防・生活支援サービスの改正」、「地域包括支援センターの活用」を薦めておられます。

一部の地域包括では月1回のカフェを開催して、お茶を

奥山 寿一



地域包括ケアシステムについて

飲んだり体操したり、また歌ったりと工夫しながら皆が楽しく介護予防ができるプログラムを行っています。

介護予防のためにも大いにカフェを利用し、皆とのコミュニケーションを高め刺激を受け気分転換し張りのある自分らしい生活を送っていたきたいと思います。

中道 弘子

児童福祉部会研修会

キッズキャンパス食育チーム

東・大久保地区民生委員児童委員は、福祉委員や地域協力者と共に、食育チームとして昼食作りに協力しています。

毎回40人前後の児童が参加するので、大学生やスタッフを含め約70人分作ります。献立は、旬の野菜を中心に考え、季節を感じ取れる食卓になるよう心掛けています。

え、7市から民児協役員・事務局員と総勢49名の参加をいただいていた総会であった。

開会で担当市の小川会長からあいさつの中で、民児協運営において、「行政との密接な関係を保つことは勿論のこと、他の関係機関や諸団体と連携を進めることの必要性」。「河北7市民児協間においても日常の連絡と連携は欠かすことのできないもの」と話された後、各市民児協の状況と事業報告、3市民児協から活動振興助成事業報告・来年度の役員・事務担当市等が協議のうえ承認された。

地区活動紹介 錦地区



笑顔いっぱい楽しいひととき

錦地区では、昨年12月10日(日)に、はじめて子どもを対象としたイベントを行いました。題して「わくわくクリスマス会」。

当日は、人形劇サークル「ねぎぼうず」さんをお願いして「幽霊と泣きむし」「ぞうくんの散歩」の2本の人形劇と、ブラックパネルシアター「星のクリスマス」を披露していただきました。次に、皆で簡単な手品を楽しみ、最後にこころばかりのプレゼントを渡しました。

集まってくれた子ども達は笑顔いっぱい、ほんとうに楽しいひとときでした。

神谷 慶子



挨拶に立たれる小川会長

近隣の農家が出荷できない野菜を分けて下さるので、(塔立ちした玉ねぎや小さいジャガイモ・里芋など)料理に生かします。児童と「もったいない」話し合います。

食品アレルギーには、特に注意を払います。卵・甲殻類・牛乳・トマトのアレルギイを持つ子がいますので、原材料まで厳しくチェックします。子供たちは、とてもおもしろい、驚くほどお代わりをしてくれます。

児童も、大学生も、私たちが得るものが多く、長く続いてほしいと思います。

砂原 比佐代



おいしいメニュー作りを考える

生活福祉部会 文化教室

3月14日、社協会議室にて生活福祉部会の文化教室を行いました。「楽しい川柳」をテーマに、私、藤井が講師となり、川柳の歴史、川柳と

俳句の違い、音字数の数え方や五・七・五のリズム、いろいろな川柳、等々を分かりやすく解説しました。日常とは縁のない講座なので興味のない方には眠い時間だったかも・・・。



藤井講師の「楽しい川柳」

その後の、仲間がしがゲム、虫食い川柳、18歳と81歳のちがいを探しては、笑いも起こり、内心ほっとしました。皆様にも、虫食い川柳を解いていただくことで、部会報告といたします。

- ①「アーン」して昔ラブラブいま□□
 - ②手遅れの人で込み合う□□の湯
 - ③命まで賭けた□□てこれかいな
 - ④○○○○と夫を刺む台所
- には漢字、○にはカナを入れて下さい)

答えは4面に掲載
藤井 満洲夫

主任児童委員連絡会 第2回河北ブロック 主任児童委員連絡会 研修会



12月1日(金) 守口市役所一階会議室にて、1部は、女性ライフサイクル研究所フェリアン津村薫氏に『より良い支援のあり方』をテーマに講演していただきました。

コミュニケーションで最も重要な事は「あなたが大切です」という思いが伝わるものであること！

また、日本の子育て支援で指摘されている問題は、支援者側が保護者に冷たい視線を持ちがちですが、完璧な親などいないからこそ支援が大切だということ。

相談援助技術の基本(バイステイックの七原則)として
①簡単にわかった気にならない
②相談者がどうなりたいたいと思っているのか理解する
③支援者が審判をしない
④繰り返し聞き相談者の気持ちを言葉にする(寄り添う)
⑤相談

者の心を理解しながらも、自分の感情を粗末にしない⑥個人情報は漏らさない⑦相談者の気持ちを受け止め、ただ理解する」を教わりました。

そして2部では、3つのテーマを12のグループに分かれ、意見交換し、とても有意義な時間となりました。

守口市担当での河北ブロック研修会、年2回無事に開催することができました。ご協力ありがとうございました。

伊藤 和代

人権研修 「成年後見制度について」



2月13日、社協・民児協合同研修会で、社協事務局長の鳥野洋司氏に「成年後見制度」についてお話をいただきました。

この制度は判断能力の低下欠如した人の権利を守る援助者(成年後見人等)を選び、本人を法的に支援する制度です。そのため家庭裁判所が

本人の適任者を選任します。具体的な手続きや費用について、また後見人がどのような仕事をするのかなど、詳しく教えていただき、大変勉強になりました。

高齡化社会になり、認知症の人が増えることで必要な制度だと感じました。

村口 初美

事例 ファイル⑥

昨年12月、ご近所さんから「お一人暮らしのお向かいさんの顔を何日も前から見ていないので心配」との知らせで、社協や包括に相談。市役所や消防署への問い合わせを依頼。翌日、病院から包括への連絡があったことで3日前の深夜に救急車で入院されたと判明し、一安心。

「ご本人さんから「寝たきりも覚悟！と言われた」と聞き、びつくりしましたが、無事、2月に入り退院されました。

時々訪問しては、状況確認・困り事はなか等の話し相手をさせてもらっています。1人生活と介護サービス・通院が安定し、少しずつ落ちついてきていますが、これからも声かけや見守りをしていこうと考えています。

新任民生・児童委員紹介

平成29年12月1日委嘱

梶地区 佐々木 絹子

藤田地区 齊藤 一夫

平成30年4月1日委嘱

寺方地区 中西 厚子

金田地区 澤井 智子

昨年12月より民生委員として活動させていただく事

防災フェスタ2018

2月25日、大阪国際大学で開催されました。地域住民ボランティア、福祉委員、民生児童委員など合わせて265名の方が参加し、災害時に向けた講義や災害ボランティア運営シミュレーションを体験しました。

街頭募金の報告



平成29年度の赤い羽根街頭募金額は、12万4千577円でした
ありがとうございます

訃報(はとの会員)

梶地区 瀧本 隆子 会員
平成29年9月13日逝去

梶地区 上田 國夫 会員
平成30年2月12日逝去

謹んでご冥福をお祈りいたします。

編集後記



になりました。民生委員制度の発祥、歴史や役割、社会福祉の活動の中で、これからの地域福祉の重要性など、私には新しく耳にすることばかりですが、先輩方の御指導をいただきながら人と人のつながりを大切に頑張ります。

佐々木 絹子

民生児童委員に委嘱されて、8年目を迎えました。始めは何も分からず戸惑いましたが、自分のできる事からと決意し、お一人暮らしの方々へ「何か困っていませんか?」「何でも言ってみてね」とお会いする事から始めました。「何日も喋っていません」という方には、ゆっくりお話を聞いて帰ります。入り過ぎず、目を離さず私の motto に日夜励んでいます。

田坪 己代子